



## 2022年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2021年7月30日

上場会社名 ヒロセ電機株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6806 URL <https://www.hirose.com/corporate/ja>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石井 和徳  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 原 慶司 TEL 045-620-7410  
 四半期報告書提出予定日 2021年8月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満四捨五入)

### 1. 2022年3月期第1四半期の連結業績（2021年4月1日～2021年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第1四半期	38,442	40.3	9,094	54.2	9,443	55.0	6,686	51.4	6,686	51.4	6,827	25.0
2021年3月期第1四半期	27,400	△3.0	5,896	10.4	6,092	7.4	4,417	8.6	4,417	8.6	5,462	639.1

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第1四半期	185.84	185.80
2021年3月期第1四半期	121.78	121.78

#### (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2022年3月期第1四半期	357,045	314,005	314,005	87.9
2021年3月期	370,504	326,092	326,092	88.0

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	120.00	—	120.00	240.00
2022年3月期	—				
2022年3月期（予想）		130.00	—	130.00	260.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	77,000	26.2	17,500	35.7	18,000	39.7	13,000	39.2	367.80
通期	150,000	12.3	33,000	18.3	34,000	20.0	25,000	25.5	707.30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2022年3月期1Q	38,175,942株	2021年3月期	38,175,942株
2022年3月期1Q	2,830,335株	2021年3月期	1,891,247株
2022年3月期1Q	35,974,808株	2021年3月期1Q	36,267,146株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

当社は2021年8月2日（月）に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会をオンラインで開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、当日当社ホームページに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染者増加による度重なる緊急事態宣言により、経済活動及び社会活動の制限や個人消費の低迷が長期化しております一方で、輸出が持ち直し、業種により景況感は二極化する状況となっております。

海外におきましては、新型コロナウイルス感染症に対するワクチン接種が進み、欧米での経済活動の再開が顕著となり、先に回復した中国も堅調に推移しており、景気の回復基調が鮮明になってきております。

このような状況下、当社グループは、主にスマートフォン市場向け、自動車市場向け及び産業用機器市場向けのグローバル事業拡大を進めると共に高度化する市場ニーズへの更なる迅速な対応を目指し、高付加価値新製品の開発・販売・生産体制の強化を推進して参りました。その結果、コンシューマ機器市場向け、自動車市場向け及び産業用機器市場向けビジネスを中心に売上が伸長したため、当第1四半期連結累計期間の売上収益は384億42百万円（前年同期比40.3%増）、営業利益は90億94百万円（同54.2%増）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は66億86百万円（同51.4%増）となりました。

また、報告セグメントごとの業績を示しますと、次の通りであります。

## [多極コネクタ]

当社の主力製品群であります多極コネクタは、丸形コネクタ、角形コネクタ、リボンケーブル用コネクタ、プリント基板用コネクタ、FPC(フレキシブル基板)用コネクタ、ナイロンコネクタ等多品種にわたります。

主としてスマートフォン、タブレットPC、通信機器、カーエレクトロニクス等の分野から計測・制御機器、FA機器及び医療機器などの産業用機器等の分野まで幅広く使用されているコネクタであり、今後の更なる高度情報通信ネットワーク化社会及び環境を考慮した省エネ化社会の進展とともに需要の拡大が見込まれております。

当第1四半期連結累計期間は、売上収益は344億17百万円（前年同期比41.6%増）、営業利益は84億26百万円（同49.2%増）となりました。

## [同軸コネクタ]

同軸コネクタは、マイクロ波のような高周波信号を接続する特殊な高性能コネクタであり、主にスマートフォンやパソコンなどの無線LANやBluetooth通信のアンテナ接続や自動車でのGPSアンテナ接続として、また無線通信装置や電子計測器の高周波信号接続として使用されるコネクタであります。なお、光コネクタ、同軸スイッチもこの中に含んでおります。

当第1四半期連結累計期間は、売上収益は27億48百万円（前年同期比23.2%増）、営業利益は6億23百万円（同137.2%増）となりました。

## [その他]

以上のコネクタ製品以外の製品として、マイクロスイッチ類及びコネクタ用治工具類を一括しております。

当第1四半期連結累計期間は、売上収益は12億77百万円（前年同期比49.4%増）、営業利益は45百万円（前年同期は営業損失15百万円）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、その他の金融資産の減少などにより、前連結会計年度末に比べ134億59百万円減少して、3,570億45百万円となりました。負債合計は未払法人所得税の減少などにより13億72百万円減少して430億40百万円となりました。また、資本合計は四半期利益の計上及び為替換算調整などのその他の資本の構成要素が増加したものの、自己株式立会外買付を実施したことによる自己株式の増加及び剰余金の配当による利益剰余金の減少などにより120億87百万円減少して3,140億5百万円となりました。

この結果、親会社所有者帰属持分比率は87.9%（前連結会計年度末は88.0%）となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

産業機器向けビジネス、自動車向けビジネス及びコンシューマ機器向けビジネスが前回予想を上回る見込みのため、以下の通り業績予想を修正いたします。

(2022年3月期 第2四半期累計期間業績予想数値の修正)

	売上収益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に帰属する 四半期利益	基本的1株当たり 四半期利益
前回発表予想 (A)	百万円 70,000	百万円 13,500	百万円 13,500	百万円 9,500	円 銭 261.82
<b>今回修正予想 (B)</b>	<b>77,000</b>	<b>17,500</b>	<b>18,000</b>	<b>13,000</b>	<b>367.80</b>
増減額 (B - A)	7,000	4,000	4,500	3,500	—
増減率 (%)	10.0	29.6	33.3	36.8	—
(参考) 前期第2四半期実績 (2021年3月期第2四半期)	61,036	12,893	12,887	9,338	257.48

(2022年3月期 通期業績予想の修正)

	売上収益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に帰属する 当期利益	基本的1株当たり 当期利益
前回発表予想 (A)	百万円 138,000	百万円 26,500	百万円 26,500	百万円 19,000	円 銭 523.64
<b>今回修正予想 (B)</b>	<b>150,000</b>	<b>33,000</b>	<b>34,000</b>	<b>25,000</b>	<b>707.30</b>
増減額 (B - A)	12,000	6,500	7,500	6,000	—
増減率 (%)	8.7	24.5	28.3	31.6	—
(参考) 前期実績 (2021年3月期)	133,538	27,885	28,332	19,916	549.10

為替レートにつきましては通期のレートをそれぞれ、1米ドル=107.87円、1ユーロ=129.82円、1韓国ウォン=0.0971円的前提としています。

また、配当予想につきましては変更はありません。

## 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	57,837	62,725
営業債権及びその他の債権	36,620	38,688
棚卸資産	16,915	17,941
その他の金融資産	131,274	118,227
その他の流動資産	5,401	2,876
流動資産合計	248,047	240,457
非流動資産		
有形固定資産	61,182	60,810
使用权資産	4,357	4,665
無形資産	3,295	3,219
その他の金融資産	48,918	43,262
繰延税金資産	2,515	2,500
退職給付に係る資産	1,780	1,726
その他の非流動資産	410	406
非流動資産合計	122,457	116,588
資産合計	370,504	357,045

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	19,511	21,887
リース負債	821	858
その他の金融負債	102	122
未払法人所得税	6,532	3,183
その他の流動負債	5,046	4,398
流動負債合計	32,012	30,448
非流動負債		
リース負債	3,581	3,860
その他の金融負債	134	87
退職給付に係る負債	320	320
繰延税金負債	7,616	7,572
その他の非流動負債	749	753
非流動負債合計	12,400	12,592
負債合計	44,412	43,040
資本		
資本金	9,404	9,404
資本剰余金	11,230	11,230
利益剰余金	317,265	319,562
自己株式	△21,874	△36,434
その他の資本の構成要素	10,067	10,243
親会社の所有者に帰属する持分合計	326,092	314,005
資本合計	326,092	314,005
負債及び資本合計	370,504	357,045

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書  
(要約四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
売上収益	27,400	38,442
売上原価	15,900	21,177
売上総利益	11,500	17,265
販売費及び一般管理費	7,128	8,213
その他の収益	1,590	86
その他の費用	66	44
営業利益	5,896	9,094
金融収益	336	361
金融費用	140	12
税引前四半期利益	6,092	9,443
法人所得税費用	1,675	2,757
四半期利益	4,417	6,686
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	4,417	6,686
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	121.78	185.84
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	121.78	185.80

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
四半期利益	4,417	6,686
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
確定給付制度の再測定	—	△35
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する資本性金融商品	479	△143
純損益に振り替えられることのない項目合計	479	△178
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	554	305
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する負債性金融商品	12	14
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	566	319
税引後その他の包括利益合計	1,045	141
四半期包括利益合計	5,462	6,827
四半期包括利益合計額の帰属		
親会社の所有者	5,462	6,827

## (3) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位：百万円)

	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	その他の 資本の 構成要素	親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	資本合計
2020年4月1日残高	9,404	11,293	308,343	△24,456	1,557	306,141	306,141
四半期利益			4,417			4,417	4,417
その他の包括利益					1,045	1,045	1,045
四半期包括利益合計	—	—	4,417	—	1,045	5,462	5,462
剰余金の配当			△4,352			△4,352	△4,352
自己株式の取得		△0		△0		△0	△0
自己株式の消却		△2,381		2,381		—	—
利益剰余金への振替		2,376	△2,376			—	—
所有者との取引額等合計	—	△5	△6,728	2,381	—	△4,352	△4,352
2020年6月30日時点の残高	9,404	11,288	306,032	△22,075	2,602	307,251	307,251

(単位：百万円)

	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	その他の 資本の 構成要素	親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	資本合計
2021年4月1日残高	9,404	11,230	317,265	△21,874	10,067	326,092	326,092
四半期利益			6,686			6,686	6,686
その他の包括利益					141	141	141
四半期包括利益合計	—	—	6,686	—	141	6,827	6,827
剰余金の配当			△4,354			△4,354	△4,354
自己株式の取得		△1		△14,571		△14,572	△14,572
自己株式の処分		1		11		12	12
利益剰余金への振替			△35		35	—	—
所有者との取引額等合計	—	△0	△4,389	△14,560	35	△18,914	△18,914
2021年6月30日時点の残高	9,404	11,230	319,562	△36,434	10,243	314,005	314,005

## (4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2021年5月27日開催の取締役会決議に基づき、自己株式940,000株の取得を行っております。この結果、当第1四半期連結累計期間において、自己株式が14,560百万円増加し、当第1四半期連結会計期間末において自己株式が36,434百万円となっております。

(セグメント情報)

## 1. 事業セグメント

## (1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、主にコネクタ等を生産・販売しており、取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社グループはコネクタの形状を基礎とした製品別セグメントから構成されており、「多極コネクタ」及び「同軸コネクタ」の2つを報告セグメントとしております。

「多極コネクタ」は、主として機器の外部に実装する丸形コネクタ及び角形コネクタと機器の内部に実装するリボンケーブル用コネクタ、プリント基板用コネクタ、FPC（フレキシブル基板）用コネクタ、ナイロンコネクタがあります。

「同軸コネクタ」は、マイクロ波のような高周波信号を接続する特殊な高性能コネクタであり、ここには光コネクタも含んでおります。

## (2) 報告セグメント情報

前第1四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年6月30日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	要約四半期 連結財務諸表 計上額
	多極コネクタ	同軸コネクタ	計		
売上収益					
外部顧客への売上収益	24,314	2,231	26,545	855	27,400
収益合計	24,314	2,231	26,545	855	27,400
営業利益又は営業損失(△)	5,648	263	5,911	△15	5,896
金融収益	—	—	—	—	336
金融費用	—	—	—	—	140
税引前四半期利益	—	—	—	—	6,092

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、マイクロスイッチ類及びコネクタ用治工具類等を一括しております。

## 地域に関する情報

	日本	中国	韓国	その他	合計
売上収益	7,290	9,789	3,526	6,795	27,400
連結売上収益に占める割合(%)	26.6	35.7	12.9	24.8	100.0

当第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	要約四半期 連結財務諸表 計上額
	多極コネクタ	同軸コネクタ	計		
売上収益					
外部顧客への売上収益	34,417	2,748	37,165	1,277	38,442
収益合計	34,417	2,748	37,165	1,277	38,442
営業利益	8,426	623	9,049	45	9,094
金融収益	—	—	—	—	361
金融費用	—	—	—	—	12
税引前四半期利益	—	—	—	—	9,443

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、マイクロスイッチ類及びコネクタ用治工具類等を一括しております。

## 地域に関する情報

	日本	中国	韓国	その他	合計
売上収益	9,942	13,498	5,154	9,848	38,442
連結売上収益に占める割合(%)	25.9	35.1	13.4	25.6	100.0